

10 結婚、妊娠・出産、子育て応援プロジェクト

概要

若い世代が結婚の希望を叶え、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを進めるとともに、周産期・小児医療の提供体制や児童虐待防止対策等の充実を図るなど、社会全体で子どもと子育て世帯を支える県づくりを推進する

重点策

- 35 社会全体で結婚の希望を叶える取組の充実
- 36 妊娠・出産・子どもの健やかな成長のための支援の充実
- 37 「みんなで子育て応援山口県」の推進
- 38 困難を有する子どもへの支援の充実

(1) 成果指標の状況

★★★★★	(目標を達成)		
★★★★	(計画を上回る)	1	「子ども食堂」箇所数
★★★	(ほぼ計画どおり)	1	保育所等利用待機児童数
★★	(計画を下回る)	3	やまぐち結婚応援センターの引き合わせ実施件数(累計) 等
★	(計画から大幅に遅れ)	1	放課後児童クラブ待機児童数

(2) 県民実感に係る調査結果

調査区分	調査項目	そう思う	どちらでもない	そう思わない
県民実感度調査(%)	結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶えるための支援が進んでいると思いますか。	18.2	41.9	38.3
若者や子育て世代に対する県民実感度調査(%)	結婚の希望を叶える取組が充実していると感じていますか？	11.3	48.6	40.1
	安心して子どもを産み育てることができる環境づくりが進んでいると感じますか。	38.8	38.0	23.2
	保育料等、子どもにかかるお金の負担を軽くする取組が進んでいると感じますか。	39.1	32.2	28.6
	不妊治療等、子どもを持ちたい方の希望を叶える支援が充実していると感じますか。	21.4	50.7	27.9
	男性の家事・育児参加が進んでいると感じますか。	16.7	28.6	54.7
	あなたの職場は、子どもと過ごすための休暇が取得しやすい環境ですか。	47.4	25.3	27.4

(3) 主な取組と成果

◆社会全体で結婚の希望を叶える取組の充実

- やまぐち結婚応援センターを核として、社会全体で結婚を応援する気運を醸成するほか、出会いの場を提供するなど、**出会いから成婚までの一貫した支援**
やまぐち結婚応援センターの引き合わせ実施件数 **9,325 件**
やまぐち結婚応援センター（会員数：686 人、交際成立：2,131 組、結婚報告 226 組）
結婚を希望する独身者を対象としたセミナー及び交流イベントを県内各地で開催（令和 5 年度：全 3 回、参加者総数：175 名、カップル成立：15 組）

◆妊娠・出産・子どもの健やかな成長のための支援の充実

- **不妊治療**に関する費用負担を軽減する助成制度を実施

◆「みんなで子育て応援山口県」の推進

- 安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整備するため、県民からの子育てに関する悩み等に 24 時間 365 日対応できるシステム「**子育て A I コンシェルジュ**」を運用。
子育て A I コンシェルジュの友だち登録者数 **9,910 人**
- 身近な場所で妊娠・出産、子育ての相談ができる伴走型相談支援体制の充実を図るため、**「やまぐち版ネウボラ」**を推進。
まちかどネウボラの認定（累計） 93 拠点（令和 5 年度末）

◆困難を有する子どもへの支援の充実

- ヤングケアラーを早期に把握し、適切な支援につなげるため、支援人材の育成や専門相談窓口の整備等の取組を実施した。
ヤングケアラー専門相談窓口の設置：令和 5 年 6 月 19 日開設 相談受付 40 件
関係職員等に対する研修の実施：参加者数 120 人
- 子どもの居場所づくりを推進するため、「やまぐち子ども・子育て応援ファンド」によりこども食堂の開設経費等を支援するとともに、コーディネーターを増員するなど、こども食堂の開設・運営のサポート体制を整備。
こども食堂 177 か所（令和 5 年度末）

(4) 総評

総
評

若い世代が結婚の希望を叶え、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを着実に進めているものの、結婚の希望を叶える取組や、男性の家事・育児参加についての実感度が低い状況にある。また、子育て環境の充実や子育てにかかる経済的負担の軽減などでは、男女間で実感度に差があり、県の取組が男性に十分周知されていないと考えられる。

少子化は待ったなしの課題であり、引き続き、当事者である若者や子育て世代のニーズに応え、結婚、妊娠・出産、子育てに対する切れ目のない支援や、子どもと子育てにやさしい社会づくりの一層の充実を図るとともに、県の取組の情報提供や発信をより広く進める必要がある。

(5) 課題と今後の展開方向

課
題
と
今
後
の
展
開
方
向

- ◆結婚、妊娠・出産、子育てに対する切れ目のない支援や、子どもと子育てにやさしい社会づくり
 - 国の少子化対策に呼応し、市町等と連携しながら、若者や子育て世代からの意見を踏まえた本県独自のきめ細やかな施策を進める必要がある。
 - 結婚に対する前向きな意識の醸成や、地域のつながりを活かした結婚を後押しする取組の充実を図り、若い世代が結婚の希望を叶えられる環境づくりや出会いの場のさらなる拡大を図る必要がある。
 - 山口県で子育てすることの満足度を向上させるため、企業、地域、関係団体と一体となって、「こどもや子育てにやさしい休み方改革」の推進など、子育てしやすい環境づくりに取り組んでいく必要がある。
 - 男性育休の取得促進などを通じて、男性の子育てに関する意識を高めるとともに、当事者である若者・子育て世代に、的確な情報提供や効果的な情報発信を進める必要がある。
 - 「やまぐち版ネウボラ」の推進をはじめ、身近な場所で妊娠・出産、子育ての相談ができる伴走型の支援体制の充実を図る必要がある。
 - 安心して不妊治療を受けられる環境を整備するため、不妊治療に対する支援の充実を図る必要がある。
 - 若者や子育て世代からの意見を踏まえ、子育てに係る経済的負担の軽減や子育て環境の充実を図る必要がある。
 - 保育所、認定こども園や放課後児童クラブの受入体制整備に向けた施設整備や運営等の支援に取り組んでいく必要がある。

- 保育士や子育て支援を担う人材の育成や確保、保育士の事務負担軽減を図るICT化を促進する必要がある。

◆困難を有する子どもへの支援の充実

- 児童虐待防止に向けた児童相談所の体制強化や関係機関との連携による切れ目のない支援について、さらなる強化を図るとともに、社会的養育の充実や、子どもが健やかに育つ環境づくりに向けた子どもの居場所づくりやヤングケアラー支援などの取組を推進することにより、困難を有する子どもへの支援の充実を図る必要がある。

(参考) 令和6年度の主な新規・拡充取組

拡 あなたの希望を叶える結婚応援事業

少子化の主な要因である未婚化・晩婚化の解消を進めるため、やまぐち結婚応援センターを核とした結婚を後押しする取組の充実や出会いの場の拡大を図り、若い世代等の結婚の希望を叶える環境づくりを推進

拡 切れ目のない妊娠・出産・子育て支援推進事業

安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりを推進するため、妊産婦等を切れ目なく支える「やまぐち版ネウボラ」の推進等、妊娠前 から出産期、子育て期にわたる切れ目のない支援の取組を推進

新 しあわせ運ぶ妊活応援事業

安心して不妊治療を受けられる環境を整備するため、生殖補助医療及び生殖補助医療と併用して実施される先進医療に係る費用の一部を助成

新 妊産婦アクセス支援事業

遠方の分娩取扱施設で出産する必要がある妊婦に対する交通費及び宿泊費の支援

新 やまぐち子育て応援第2子以降保育料無償化事業

少子化のトレンドを反転させるため、地域全体で子育て世帯の経済的負担の軽減を図る新たな対策として、第2子以降の3歳未満児の保育料について、所得制限や扶養児童のカウント要件を設けずに無償化を本県独自に実施

新 保育の担い手全力サポート事業

保育士の確保及び定着を図るため、県内保育士養成施設の学生を対象とした返還免除要件のある無利子貸付事業に、新たに県外養成施設の学生を対象とし、保育の担い手の新規開拓を実施

新 こどもまんなか保育体制強化事業

保育士がこども主体の保育業務に注力できる体制を整備するため、保育士の独自加配及び保育補助者等の配置、マネジメント支援を実施